

新型コロナウイルス感染症に対する取り組み

当社では従来より、感染症対策を行っていますが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、さらに徹底した対策を行い、安全な献血会場の運営に取り組んでいます。

【職員の健康チェックを徹底しています。】

- ✦ 日々の実施している健康チェックに加えて、出勤前・出勤時に体温測定を徹底しています。

【職員の手指消毒を徹底しています。】

- ✦ 職員の出勤時、献血会場入退室時。
- ✦ 献血受付時、問診時、献血カード更新時。
- ✦ 看護師は献血者ごとに手袋を交換しています。

【献血会場の良好な衛生環境を保持しています。】

- ✦ 献血会場にて使用する機材は日々、消毒液を用いて清掃しています。
- ✦ 献血会場の入口で体温測定をするなど、良好な衛生環境に配慮した会場設営をしています。

《皆様へのお願い》

(付き添いの方もお願いします。)

- ✦ 献血会場では入口に備えている消毒液にて手指消毒をお願いしています。
- ✦ 入口にて体温測定を実施しています。
(発熱が確認された方については献血会場への入場をご遠慮いただいています。)
- ✦ 必ず、マスクの着用をお願いしています。

新型コロナウイルス感染の拡大下でも、毎日約 3,000 人の患者さんが輸血を必要としています。尊い命を救うために、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症について

1. 新型コロナウイルス感染症は、飛沫や接触によってうつる感染症です。また、閉鎖した空間で、近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどの症状がなくても感染を拡大させるリスクがあるとされています。
2. 通常、肺炎などを起こすウイルス感染症の場合、症状が最も強く現れる時期に、他者へウイルスをうつす可能性が最も高くなると言われています。一方、無症状又は症状の明確でない人から感染が広がる恐れがあるとの指摘や研究結果もあります。
3. 感染を予防するためには、不要不急の外出の自粛、密閉、密集、密接の「3つの密」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行等が重要です。

※厚生労働省ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関するQ&A」より抜粋

献血会場での安全対策

- ◎感染者や感染の疑いのある方の献血会場への入場をお断りしています。
 - ①入口での注意喚起（写真①）
 - ②体温測定（写真②）
 - ③手指消毒（写真③）
 - ④お願いパンフレット（写真④）
- ◎会場入口での手指消毒を徹底し、接触感染を予防します。
（入口の他にも要所に消毒液を設置しています。）
- ◎必ず、マスクの着用をお願いしています。
- ◎献血にご協力いただく方には、健康状態を正確にお答えいただくなど責任ある献血をお願いしています。



写真①



写真②



写真③



写真④